



放射線安全推進及び放射線安全管理に関する研究について

東京大学環境安全本部客員研究員 橋本周

自己紹介

- 橋本 周

- 埼玉県出身

- 工学博士、技術士(原子力・放射線部門)、放射線取扱主任者(第1種)

- 学歴

- 埼玉県立浦和高等学校卒業

- 早稲田大学理工学部資源工学科卒業

- 早稲田大学理工学研究科物理学及应用物理学専攻修了

- 東京大学大学院工学系研究科原子力国際専攻博士後期課程修了

- 職歴

- 動力炉・核燃料開発事業団入社 (現 日本原子力研究開発機構)

- 米国サンディア国立研究所留学、原子力安全員会事務局出向、原子力規制庁出向 経験あり

所屬組織紹介

- 日本原子力研究開発機構 高速炉・新型炉研究開発部門
大洗研究所



所属組織紹介

- 日本原子力研究開発機構 高速炉・新型炉研究開発部門 大洗研究所

現在のトピックス

- HTTR(高温ガス炉の試験研究炉)の運転再開
 - 常陽(Na冷却高速増殖炉の試験研究炉)の新規制基準対応による再稼働 ⇒審査中
 - 研究施設のバックエンド措置
- 日本原子力研究開発機構の将来像

「JAEA 2050 +」

研究・業務経歴

- 空气中ラドン濃度の傾向評価のためのモデルの構築と検証
- 中性子線量率計の開発
 - 複合型中性子検出器の開発
 - NRESP98の開発
 - レムカウンタの応答評価
- 閉凸空間によるデータ処理法を用いた中性子線量の評価法とその応用に関する研究(学位論文)
- 放射線検出器の応答評価
 - ガスモニタの応答評価
 - TransXendの応答評価
- 小規模な河川・湖沼の汚染状況系統調査と環境回復の最適化に関する研究

研究・業務経歴

- 放射線管理業務
 - 高速実験炉「常陽」の放射線管理（15年間）
 - 放射線管理業務の品質保証
 - 事業者自らの保安活動
 - 業務の実施方法(PDCA)の標準化
 - 環境放射線モニタリング業務
 - 大洗研究所の環境放射線モニタリング
 - 原子力災害対策指針の検討(原子力規制庁出向時 H24-25頃)
 - 福島事故の経験を踏まえた環境放射線モニタリングの目的の見直し
 - 「緊急時モニタリングについて」
 - 「平常時モニタリングについて」
 - 原子力施設からの放射性物質の放出に係る線量評価
 - 個人被ばく管理業務
 - 放射線取扱主任者

研究・業務経歴

- 緊急時対応
 - もんじゅナトリウム漏えい事故対応(1995年12月)
 - アスファルト固化施設火災・爆発事故対応(1997年3月)
 - 福島第一原発事故対応(2011年3月)
 - 燃料研究棟事故対応(2017年6月)

研究・業務経歴

学会、関係機関等

- 日本保健物理学会理事
 - 放射線防護標準化委員会委員長
- 日本原子力学会 保物・環境部会 副会長(7月~)
- 青森県原子力施設環境放射線調査結果検討会 委員
- (輸送)放射線防護に係る基礎的数値等分科会 委員

Etc.

課題と論点の提示

- **Safety & Security**

- Safetyとは何か。Securityとは何か。安全？ 安心？ 保安？ 防護？
- 見えない危険への対応。 見えない脅威への対応。
- SafetyはSecurityを保障せず、SecurityはSafetyを保障しない。
- SafetyとSecurityのバランスとトレードオフ。